

性教育

令和3年9月29日（水）LHRにて性教育を実施しました。今年度は、レディースクリニック ICHIRO 産婦人科医 森 一朗先生をお招きし、体育館で講話を実施していただきました。スライドを使って、性感染症や避妊、月経や妊娠の仕組みなど高校生が知っておくべき知識や行動について、分かりやすく解説していただきました。特に精子と卵子が出会うまでの道のりを人間が再現した動画は、印象深く、生徒が真剣に見入っていました。

以下の文章は、生徒の感想の一部です。

- *相手のことや自分のことも考えて、大人になる前に大事なことを知れて良かった。(1年男子)
- *自分たちが生まれてきたことが奇跡なことと思いました。命の尊さが改めて分かりました。これからも自分や周りの人たちの命も大切にしようと思いました。(1年男子)
- *まだまだ自分たちがよく知らないことがあると思うので、知識を一人一人が身に付けたり、嫌なら嫌と断ることが大事だなと思います。(1年女子)
- *動画を見て、受精の仕組みが初めて分かりました。自ら実験台になった女性はすごいなあと思いました。(2年女子)
- *望まない妊娠をして、一番大変なのは誰かしっかり考えて行動しようと思いました。自分がいま生きているのは奇跡だということを知り、両親に感謝しながら生活をしていこうと思いました。(2年女子)
- *命の尊さを知り、これからも命を大切にしようと思いました。(2年男子)
- *動画を見て、人間を精子に見立てて新しい命ができるまでの説明をしていてわかりやすかった。命の大切さを知ることができ、大切にしていきたいと思った。(3年女子)
- *相手のことを考えて行動することが大切だと思いました。今後は女子を大切にしていきたいと思いました。今日学んだことを生活に生かしていきたいと思いました。(3年男子)

